

第27号

平成19年8月

九大病院だより

九州大学病院
広報委員会発行

TAKE FREE! > 九大病院だよりは患者さん向けの広報紙です。ご自由にお持ち帰りください。

がんセンターが発足

九州大学病院の新しいがん診療を目指して

4月1日に発足した九州大学病院がんセンター（水元一博センター長）には、外来化学療法室とがん相談支援室、緩和ケアチーム、院内がん登録室があり、またがん診療委員会による診療科横断的ながん診療体制の構築と、がんカンファレンスによる院内外の医療者のがん診療教育を行っていきます。

外来化学療法室では毎月350例に及ぶ利用者があり、患者さんの高い信頼と評価を受けています。がん相談支援室は、専属の看護師と各科の医師が中

心となって、医療情報の提供など患者さんやご家族を様々な角度から支援するために開設されました。緩和ケアチームは、痛みや吐き気、だるさなどの身体症状の緩和と、不安や気持ちの落ち込みなどのがん患者さん特有の精神症状の緩和を専門とするグループが活動しています。院内がん登録室には、専任の診療情報管理士を配置し、全診療科が参加する院内がん登録委員会を中心に、院内の正確ながん患者診療情報を収集しています。

がんセンターの最も重要な任務の一つはがん診療委員会の運営です。がん治療は、それぞれの臓器で特有の診断法や治療法があり、これまでは診療科が独自にがん診療の開発・臨床研究を行ってきました。がん診療委員会にはがん診療の最先端を担う全診療科が参加し、診療科横断的に臓器別にがんの治療方針や治療成績等を討議していきます。

一方、がん治療の向上には地域の医療従事者の教育が不可欠であり、九州大学病院では定期的ながんカンファレンスを開催して、最新のがん診療情報を地域の医療人に提供していくなど、新しい時代のがん診療構築を目指してスタッフ一丸となって取り組んでいます。

九州大学病院がんセンターの業務概要

「がん対策基本法」予防・早期発見、がん医療の均てん化、臨床研究の推進

がん臨床・教育・研究の拠点づくり



◎がん相談支援室

TEL.092-642-5200

(外来化学療法室内)

詳細は

<http://www.gan.med.kyushu-u.ac.jp/>まで

Column

コラム

水の精オンディーヌ

呼吸器科長
高度先端医療センター長なかにし よういち
中西 洋一

Yoichi Nakanishi

オンディーヌは美しい水の精。ハンスという青年と恋に落ちて、人間世界に姿を変えてやってきました。しかし、ハンスは人間の娘ベルタに浮気してしまいます。人間界に送ってくれた神との約束を守り、オンディーヌはハンスに「眠ると死に至る」魔法をかけて破滅させます。オンディーヌは再び水の精に戻ったものの、人間界での出来事はすべて記憶から消されていました。—これは、ジャン・ジロドゥの有名な戯曲です。

美しくも悲しい物語ですが、実は「オンディーヌの呪い」という病気があります。脳の障害のために、眠ると呼吸が止まってしまう病気で、(中枢性)睡眠時無呼吸症候群といいます。眠るたびに酸素欠乏が起こり、心臓等に深刻な影響をもたらします。怖い話です

ね。

私も眠ると呼吸が止まるのがわかりました。8月に呼吸器科に検査入院して診断されました。ただ、原因は脳ではなく、中年太りにあるようです。こちらの方は(閉塞性)睡眠時無呼吸症候群といいます。日本人の1割にみられるとも言われています。昼間にうとうとする方、中年太りが気になる方、大きないびきをかかす方はこれを疑う必要があります。放置すると高血圧や心臓病になるといわれていますが、1泊入院で検査できますし、治療法もあります。

会議中に眠くなるのは怠慢ではなく、病気だったのです。今秋のテーマはダイエットに決定しました。

歯科麻酔科のご紹介

歯科麻酔科は、口腔外科手術における全身麻酔だけでなく、歯科の各診療科と連携して、お子さんや障害のある患者さんがスムーズに歯科治療を受けていただくための全身麻酔、歯科麻酔や麻酔科医が強い方などがラックとして参加していただけるような体制を整えています。からだに何らかの疾患をお持ちの方に歯科治療を安全に行うための、各種モニターを用いた全身状態の観察などが主な業務です。また、顔面領域の痛みや麻酔科の治療、周術期に対するアレトサードケアも行っていきます。現在の院内スタッフは3名と少人数ですが、研修医と一層の大学院生以外の全員が日本歯科麻酔学会の指導員が専門医。または認定医の資格を有しており、安全かつ患者さんにとって快適な麻酔と全身管理を行うことを常に念頭に置いて、日々の診療に取り組んでいます。

診療ご紹介

今回は、耳鼻咽喉科頭頸部外科をご紹介します。

歯科治療におけるモニタリング



耳鼻咽喉科頭頸部外科

今年度から「耳鼻咽喉科」から「耳鼻咽喉科頭頸部外科」と名称が変わりました。耳鼻咽喉科頭頸部外科が受け持つ領域はたいへん広く、生活の上で重要な人間の「五感」、すなわち視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚のうち視覚を除いた全てが耳鼻咽喉科頭頸部外科の守備範囲です。感覚器ばかりでなく人間の「コミュニケーション」にとつて重要な機能、例えば音声、言語機能、さらに人間らしく生きる上で重要な平衡、視下、そしてよく我々専門診療科として診療範囲は広範囲に及びます。

当診療科では難症に対する顕微鏡手術、人工内耳挿入術、音響下視鏡による機能手術、頭頸部がんに対する手術を中心に年間約300例の手術を行っています。頭頸部がんの治療では手術だけでなく、音響下視鏡の温存を目指した放射線化学療法も積極的に行っており、幅広い分野で患者さんのQOL(生活の質)を重視した院内トータルレベルの診療をこころがけております。また「耳の目」「鼻の目」イベントや、市民講座などを開くことで一般市民の皆さまにも親しみんでもらえるような診療を目指しています。



部長：小野 雅彦
医員：平川 真也

九州大学病院の院長が別府にもあることが、少しずつ知られているように思えます。特に知られたら大きな集地になつ、九州大学病院別府生涯医療センターはホームページでもその詳細を味わうことができます。

この別府地区で外科は主に癌の診療、特に患者さんの体の免能力を利用して治療することや、遺伝子レベルでの新しい診断にあたっています。

別府先進医療センターのご紹介 外科

今院はその中で乳腺についてご紹介いたします。乳腺の治療に乳房温存術という方法があります。読んで字の如く、治療後も乳腺は温存されるのですが、一般に全く乳通りの形で温存されることがなく、くぼみや引きつれがおこります。そこで私たちはほとんど元通りにできる方法を行っています。患者さんから選ばれています(写真上)。

また、すでに乳房温存手術を受けて、くぼみや引きつれができてしまった患者さんに対し、自分のお腹やお尻

小児医療センターボランティア「ゆめりんご」

ゆめりんご代表 高原 登代子

私たちボランティアサークル「ゆめりんご」の活動は、平成7年に発足した九州大学病院で入院生活を経験した子供たちの親の会、「すまいる」から始まりました。

平成18年度からは活動を充実させていきたと、こうして子供たちの親以外の方々にも広く参加を求め、病院ボランティア部門が新立ち「ゆめりんご」として活動を行っています。

現在、毎月第2水曜日を定例の活動日とし、プレイルームで2ヶ月に一度、入院中の子供たちへ絵写会、付き添いの保護者の方々へカフェ(手作りのケーキとお茶でしばしホッとしたい日)などを行っています。

また18年度は、他の小児科病棟で活動

されているグループと合同で「夏祭り」「ミニコンサート」「ハロウィン」「クリスマス会」を開きました。私たちは新しい治療に向き合う子供たちとそのご家族にほんの少しの間ですが笑顔と癒しを届けられたらと日々精進しながら活動しています。

ケーキ作りが好きなお母さんや子供たちと一緒に参加したい方は、お気軽にご相談ください。



漢方外来開設しました 総合診療部

西洋医学的な検査を行っても特に異常が見られない、原因不明の身体症状、身体の痛み、浮腫などを訴える患者さんの毎日の生活がより過ごしやすくなるよう、総合診療部では漢方診療を取り入れた「漢方外来」も開設することになりました。

漢方は全身のバランスを整え、自然治癒力を高める薬です。

1) 冷え症、虚寒性胃など西洋医学的に診断がついていない。

漢方診療を提供される方は、総合診療部漢方外来までお問い合わせください。

<診療日時>
毎週木・金曜日
9:00-12:00(午前のみ)

<問い合わせ>
総合診療部漢方外来(予約制)
TEL:032-542-1532



2) 診断はついているが、西洋医学的に十分な治療が得られない。
3) 薬物治療を受けているが、副作用などで困っている。
4) 高齢の男女などで、多くの病気を同時にかかえている。
以上のような場合などは、漢方治療の効果が期待されます。

なお来院費については保険適用のものもありますので、主治医にご相談ください。



脂肪吸引部の圧入

の脂肪から採取した幹細胞という特別の細胞を用いて、穴通りの形にする治療を行っています(写真下)。

興味のある方は是非、ホームページをご覧ください。
http://www.sas-bopu.kyushu-u.ac.jp/MB_hospital.html

別府先 0377-27-1652 文責：藤 正樹

患者さんの権利

- ① 個人としての尊厳、人権が尊重されます。
- ② 良質で適切な医療を平等に受ける権利があります。
- ③ 自分の状態や医療行為について十分理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ④ 上記の説明を受けた上で、自由意思に基づき医療行為を選択・決定する権利があります。
- ⑤ 診断や治療方針について他に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオン制度を利用することができます。
- ⑥ 自分の診療に関する記録などの情報を得る権利があります。
- ⑦ プライバシーが尊重され、個人情報保護される権利があります。

患者さんへのお願い

- ① ご自身の健康状態及び変化は、速やかに正確にお伝えください。
- ② 検査や治療などの医療行為は、十分な理解と合意の上で受けてください。
- ③ すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- ④ 本院は、教育・研究病院であり、医療専門職の教育や、新しい診断・治療方法を開発するための研究を行っています。
ご理解とご協力をお願いします。

外来診療日一覧

お尋ねは、下記の診療科等に直接お電話願います。午前中は大変込み合い、電話がかかりにくい場合があります。予めご了承下さい。(市外局番は「092」です)

科名(電話番号)	初診日	再診日	科名(電話番号)	初診日	再診日	科名(電話番号)	初診日	再診日
内科(202部) (642-5300) 内科(再診) (642-5302)			1 先端理工学診療部 (642-5993)	月～金	㊤～㊶	北校 4 口腔面接診断科 (642-6471)	月～金	㊤～㊶
血液・腫瘍内科			1 第一外科 (642-5453)	火・木・金	㊤・㊶・㊷	4 口腔総合診療科 (642-6400)	月～金	㊤～㊶
免疫・膠原病・ 感染症内科			1 第二外科 (642-5479)	月・水・金	㊤・㊶・㊷	4 歯周病科 (642-6425)	月～金	㊤～㊶
消化器内科			1 整形外科 (642-5504)	月・水・金	㊤	4 歯内治療科 (642-6430)	月～金	㊤～㊶
1, 2 腎・高血圧・ 脳血管内科	月～金	㊤～㊶	2 脳神経外科 (642-5533)	月・水・㊶月・水・㊷		4 咬合補綴科 (642-6435)	月～金	㊤～㊶
内分泌代謝・ 糖尿病内科			2 心臓外科 (642-5565)	月・水・㊶	㊷・㊸	4 歯槽膿漏科 (642-6440)	月～金	㊤～㊶
肝臓・脾臓・ 胆道内科			北校 5 小児外科 (642-5578)	月・水・金	㊤・㊶・㊷	5 全身管理歯科 (642-6483)	月～金	㊤～㊶
総合診療部			2 皮膚科 (642-5596)	月・水・金	㊤・㊶	5 小児歯科 (642-6465)	月～金	㊤～㊶
先端分子・ 細胞治療科			2 泌尿器科 (642-5675)	月～金	㊤・㊶・㊷	5 矯正歯科 (642-6460)	月～金	㊤～㊶
1 臨床遺伝医療部 (642-5421)	㊤～㊶	㊷	1 精神科神経科 (642-5640)	㊤・㊶	㊷～㊸	5 顎顔口顎外科 (642-6445) (642-6460)	月～金	㊤～㊶
2 心療内科 (642-5335)	月・木	㊤・㊶・㊷	1 眼科 (642-5660)	月・水・金	㊤～㊶	5 歯科麻酔科 (642-6470)	月～金	㊤～㊶
2 神経内科 (642-5349)	㊤・㊶・㊷	㊤・㊶	2 耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科 (642-5681)	㊤・㊶	㊤・㊶・㊷			
2 循環器内科 (642-5371)	月～木	㊤・㊶	1 放射線科 (642-5705)	月・水・金	㊤～㊶			
2 呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	㊤・㊶	2 麻酔科麻酔科 (ベインクリニック) (642-5710)	月・水・金	㊤・㊶・㊷			
産婦人科 (642-5409)								
2 高度救急センター (救急科) (642-5900)	火・木	㊤～㊶						
北校 5 小児科 (642-5430)	月～金	㊤～㊶						

●休診日

土曜日、日曜日、
祝日。
年末年始
(12/29～1/3)

●受付時間(窓口)

8:30～11:00
自動再来受付機
8:15～11:00

●外来立開閉時間

7:00～18:00

●出科部門

●受付時間

初診
8:30～11:00
再診
8:30～15:00
(矯正歯科は、
8:30～16:00)

☎

- 予約がある場合はこの
限りではありません。
- 年末の方でも、1年以上
未受診されている場合は、
初診となる場合がありますので、あらかじめ
受診科(外来)にお確
かめ願います。

診療所設置等	電話番号
救命救急センター	642-5871
時間外受付	642-5872
総合外来受付	642-5163
入院受付	642-5138
公費申請窓口	642-5150
地域医療連携センター	642-5165
支払い窓口	642-5169
リハビリ受付	642-5862
社会福祉相談窓口	642-5167
在宅療養支援室	642-5185

病院にお越しの際は**保険証**をお忘れなく！※保険証の表示がない場合には、保険の取扱いができません。

病院の理念 患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

基本方針

- ① 地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ② プライマリ・ケア診療の充実
- ③ 全人的医療が可能な医療人の養成
- ④ 専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤ 国際化の推進を掲げています。

携帯電話からも九大病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。アドレスは <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp> です。

外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので出来るだけ公共の交通機関をご利用いただきますようご協力願います。

(代表)092-641-1151

〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号